

(参考様式4)

事業所名 グループホーム あさひ

目標達成計画

作成日: 令和 8 年 7 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	人手不足や感染症の流行等により、交流計画やボランティアの参入が中止したため、日常的な交流に至っていない。交流の機会が少ないと感じている。	地域の方にグループホームの役割やどのような場所か認知されるようになる。	・納涼祭のイベント広報を自治会を通して回覧。 ・あさひ保育園や放課後デイサービスと連絡を取り交流を図る。 ・R8.5～ボランティアの受け入れ開始。情報収集を行い、ボランティアを依頼予定。(現在、畑の補助、傾聴ボランティアの方が来てくださっている。)	6ヶ月
2	25	年に2回の避難訓練を行っている。有事に地域と連携できる協力体制の構築が課題。それと同時に「自助力」もつけていく必要がある。今後、BCPの地震、風水害や火災を想定した訓練を行う。	地域住民や自治会との交流を図り、有事に協力できる関係性を築く。 各職員が自分の役割を把握し、研修や訓練を行うことで実践力を高める。	・6/21災委員会で市の水害訓練に参加。 ・7/28他事業所との合同水害訓練を予定している。 ・BCP研修や訓練を行う。 ・挨拶や採れた野菜のお裾分け等近所の身近なところから地域交流を図る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。